

年度 2007 学期 後期	曜日・校時 火1/火2/水1/水2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	中国語 Chinese			
対象年次	1年次	講義形態	演習	教室
対象学生(クラス等)	火1:La・b、火2:E6、水1:M11・12、水2:P18・19+F二	科目分類	外国語科目(中国語)	
担当教員(科目責任者)/Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 劉 愛莉 /研究室: 非常勤講師控室 /オフィスアワー: 火曜日、水曜日 12:00~13:00				
担当教員(オムニバス科目等)				
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 中国語の発音を身に付け、簡単な中国語会話ができるよう基礎力を養う。 授業方法: 単語の発音練習、本文、文法の説明。「聞く」、「読む」、「話す」、「書く」、「暗誦する」などの練習をする。 授業到達目標: 中国語の正しい発音をしっかり習得し、漢字、単語を覚え、初歩的な中国語文法を習得する。				
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 内容: 「形容詞述語文、動詞述語文、反復疑問文、完了、経験、前置詞、助動詞」などの文法事項を勉強する。年月日、時間の言い方、買い物に使われる表現などを習得する。中国の現代社会事情、風俗習慣などを授業中随時紹介する。 第1回 第5課「天気」 第2回 形容詞述語文 反復疑問文と選択疑問文 第3回 第6課「何月何日」 第4回 年月日、曜日、時刻の言い方 動詞述語文 第5回 第7課「私の一日」 第6回 前置詞 時間を表す文 第7回 単元復習 第8回 第8課「買い物」 第9回 “了”について 前置詞 “量詞”(2) 第10回 第9課「中国語を学ぼう」 第11回 数量補語(時間の量) 比較の表現 可能を表す助動詞“会”“能” 第12回 第10課「旅行」 第13回 過去の経験“過” 数量補語(動作の回数) 助動詞“想”“要”“打算” 第14回 総合復習 第15回 定期試験				
キーワード	会話 文法 練習問題 中国事情			
教科書・教材・参考書	テキスト: 『実用中国語10課』 (白帝社) 中国語辞書あるいは中国語電子辞書 (出版社指定なし)			
成績評価の方法・基準等	授業への参加・態度20% 宿題、個人発表など20% 定期口頭・筆記試験60%。			
受講要件(履修条件)	出席重視し且つ積極的に授業に参加すること。			
本科目の位置づけ/学習・教育目標				
備考(準備学習等)	予習、復習が必要。習った単語を覚え、宿題を完成すること。 教科書、筆記用具、辞書必携。			